

平成 28 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 28 年 7 月 9 日（土）

開会：午後 1 時 30 分 閉会：午後 3 時 00 分

場所：笹尾西 2 丁目

参加者：男 17 人、女 12 人 計 29 人

町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、町民課、政策課

○懇談

男性 自治会の集会所についてですが、改修の場合はどうなるのですが、例えば 200 万、300 万円かかった場合、町から補助はいただけるのでしょうか。

町長 改修の場合の補助要綱も作りました。改修の場合は例えば 300 万円かかった場合、その 2 分の 1 の 150 万円を補助させていただきます。建て替えにしてもそれを使ったら 5 年間は使えないこととなります。例えば来年 300 万で改修して補助金を使った場合、再来年、別のところを改修しても使えません。5 年経ったらまた受けることができます。限度は 300 万円になります。

男性 改修の場合法人化する必要はないのですか。

町民課長 担当の町民課ですが、自治会集会所整備事業補助金の適応を受けていただくには法人化の必要があります。今年度は在来地区の穴太、鳥取、南大社の 3 自治会がこの改修にかかる補助金を交付されましたが、在来地区の 13 自治会はすでに法人化をされています。この補助金の適用には法人化が必要になります。

男性 昨年 10 月の広報に平成 26 年度決算報告ということで、歳入が 84 億、歳出が 77 億。ここで翌年度繰り越しが 6 億 8,000 万円と黒字となっていますが、詳細が 4 億 2,000 万円の借金を差し引かないと、皆さん安易に 6 億 8,000 万円の黒字と思われると思いますが、このあたりはどうなのでしょう。特別会計で国民健康保険、後期医療保険、介護保険で 46 億円のお金が使われています。さらに民生費で 24 億 6,000 万円、合計で 70 億のお金が社会福祉で使われています。先ほどの特別会計のお金はどちらかというとほとんどお年寄りが 70%から 80%使われています。もう少し病気にならない方法を徹底して、町として考えられ、このお金を減らすことに取り組んでいただきたい。その浮いたお金を若い方の子育て、出産費用や家などに導入していただければ、人口も増えるかと思います。まずお金がなければ何もできません。もう一つは、財布の中で議会が 1 億 3000 万円くらいかかっているんです。役場の方々の給料とかオレ

ンジバスも含めて、14億くらいの総務費がありますが、その10%が議会費として使われています。この費用をもっと減らすわけにはいかないのでしょうか。わずか2万5000人の人口に16名ですか。議員さんがおられますが、これはどこの権限になるのでしょうか。あるいは町民が声を上げないといけないのでしょうか。

町長

繰越金が出ると黒字といわれますが、黒字ではないのです。例えば前年8億円繰り越して、今年6億円残った場合は2億円の赤字になります。そのうえ、借金もしているならばそれも赤字に含まれます。最近の傾向としては決して黒字になっていませんので、今年は特に赤字になっています。赤字というのは、前年の繰越金が今年の繰越金よりうんと少ないということになります。それと議会につきましては、議会で決めることで、議員さんが議会で決めていただくことになります。今議員が14名です。一時は18名で4名減りました。これは我々の権限外です。報酬をいくらにするとか、定数を決めるのは議員さんが自ら決めていただくことになります。

財政課長

26年度で繰越金が6億8,000万円ほど出ましたが、その前の年から7億円ほどの繰越金がありましたので、単年度でいきますとほぼ変わらないです。なおかつ、27年度の繰越金が社会保障費などで減ってきました。繰越金が4億8,000万円ですので、実質的には赤字ということになります。地方債の話も出ましたが、借入の分と借金を返したのもそこに含まれます。

男性

今、町の公共施設の維持費が結構かかっていると思います。例えば中部公園、陸上競技場、野球場、テニスコートなどを町として持っていますが、実際にプールは夏だけの使用ですし、陸上競技場も土日ぐらい、中部公園にいたっては、33億円もかけたわりには、実際に町に入っている収入は微々たるもの。こういう施設を、県に返すとか、中部公園についてはもっと有効に活用して金儲けできないのかと思いますが、いかがでしょうか。

町長

今、公共施設管理計画というものを作っています。沢山施設がある中で、いらぬものもあるのではないか、もっと必要なものがあるのではないか、と色々な角度から検討しています。改修するにしてもできるだけ安くできないかとか、もっと有効に活用できないかと計画を作っています。その中で、陸上競技場やプールなどは非常に頭の痛い話なんです。陸上競技場はアンツーカーの部分があり、あれが滑るので非常に危ないのですが、これを整備し直すだけで、1億数千万円かかります。それだけやって、本当に町民の方に利用していただけるものになるのかという疑問はあります。もう一ついいますと、国体の少年サッカーが東員町の陸上競技場であるということを皆さん聞かれたことがあるかもしれませんが、実はこれは返上しました。東員町では国体はやりません。なんでだと言われるかもしれませんが、そのままあの陸上競技場の芝生を使ってもらえるならどうぞ使ってくださいと答えましたが、日本サッカー協

会とかが見に来て、これでは使えない、土壌改良して、芝生を植え直しなさいという話があったんです。それだけで1億2千万円かかります。国体で高校生のサッカーの試合を2試合するだけです。費用を全部出してもらえるならいいですけど、県は1千万円くらいは出してくれますが、あとは東員町です。ということで、返したんです。管理もそうですが、改修するのにもものすごくお金がかかります。本当に陸上競技場を町でもっていいのかと議論しなければとは思いますが。ちなみに、全国の町村のレベルで、あの陸上競技場のような施設を持っているところは東員町だけです。全部市レベルです。東員町がああいったものを持たねばいけないのかと疑問に思っています。

一方、中部公園は年間4,000万円かかっていますが、入ってくるのが1,000万円くらいあって、皆さんの税金を使っているのは3,000万円です。これも大きなお金ですが、あそこは年間17~18万人毎年利用していただいています。今おっしゃられたように、お金を落としてもらう仕組みさえ作ったら、そんなに大したお金ではないと思っています。維持管理できるだけのお金を落としてもらったら、皆さんの税金を使わなくて済む、そのための仕組みを作っていかなければと思っています。最近私が言っている、稼げる町にならなければいけないというのはそこなんです。稼げる町に変わっていかなければ地域は衰退していきます。何とか稼げる町を目指していきたいと思っています。その中で公共施設の管理も考えていき、いらぬものは整理していくのも含めて我々は考えていかなければと思っています。

男性

最後にオレンジバスのことで、お聞きしたいことがあります。現在オレンジバスは年間2,732万円の費用がかかっていると思います。それ以外の公共交通として北勢線に5,147万円がかかっています。これから、特に高齢者は車を返上されると思います。そうすると、地域のコミュニティーバスが一番有効ではないかと思っています。現状のオレンジバスは、公平を期するというので、ネオポリス循環、中上循環、稲部循環の三方向で回っていますが、私はオレンジバスを乗る機会が多くて、少ない月で60回、多い月で120回利用していますが、その中で見ていると、早朝は通勤通学、昼間は通院、買い物とうたっていますが、残念ながら朝の通勤通学は非常に少ないです。私は長深の方に行くことがあります、イオンを過ぎると、一人バスになってしまいもったいないなあと思っています。第1便、第2便は学生さんが乗っておられますが、第3便は中央大橋で渋滞があり、北勢駅に乗りません。もう一つ、朝一番のバスで東員駅に着くと常に1分前に踏切があります。そういうところも見直していただきたい。朝一番のバスで東員駅から乗れば、北勢線を使って新幹線で東京も行けます。そういう風に少し見直してほしい。現実に三和地区、稲部地区はせいぜい1人か2人しか乗っていません。確かに東員駅からイオンに行く方は見られますが、ほとんど町民ではありません。外から来た方が多い。ですから、通勤圏は朝一番かせいぜい7時台までの運行でいいのでは。8時台になると学校へもいきません。ですから8時から是一般の住民の方の病院や買い物に変えていただきたい。また若い奥さん方も乗っていますので、帰りにピアゴとかカネスエに停まれるような運行方法に変えたらもっと利用

者も増えるんじゃないかと思います。それから、今、昼間のサンシ方向が非常に不便です。2時間くらいかかります。うまく20分くらいで買い物ができれば次のバスで帰れますが、お年寄りには無理です。やっぱり買い物に40分から50分くらいかかります。常に一定時刻で周れるようなコースにさせていただけるといいかと思います。特に城山地区は不満に思っている方がいっぱいいらっしゃいます。

政策課長

オレンジバスについては、今は昼間便が9時から夕方5時ですが、今おっしゃっていただいたように時間帯を広げ、8時台から夕方は5時半くらいになるかもしれません、広げるようにさせていただきます。朝便の始発については、5時45分ですが、常時3名の方が乗っていただいています、これを遅らせるかという話もしましたが、切実にこれがなくなったら困るという話もお伺いしております、これは残そうと思っています。

男性

その5時45分が東員駅とつながってなくて役に立っていないですよ。それを5分、10分ほど早くするとかできないですか。

政策課

鉄道との接続は可能な限りうまく接続できるようにしていきたいと思っていますので、見直しなど考えていきたいと思っています。サンシ方面についてはおっしゃるようにご不便をかけておりますので、今、中上からサンシまできているルートがありますが、これを前のように東員病院前を通して城山に入って笹尾へ行く路線を復活させる予定です。あと、今の南北線のカネスエを通るルートは残しますので、サンシ方面については充実をさせていただきます。

男性

南北線については廃止されてもいいのかと。サンシに行くために常にバスが遅れていて、運転手さんもイライラしているし、お客さんもたくさん乗ります。かたや、南北線の方はのりません。そういうことを踏まえてあまり乗らないところはなくしてもいいのではというのが私の意見です。

政策課長

今回、中上からのルートを伸ばしますので、それで問題がないようでしたら、おっしゃっていただいたような、横のルートを減らさせていただくことも様子を見ながら考えていきたいと思っています。今年の10月1日からネオポリスの方にとってはサービスが上がると思っていますので、ご利用いただきますようお願いいたします。

男性

私は車をやめてバスを使っている状況ですが、スーパーはたまに行きますが目的は医者なんです。団地には城山に1つしかなくて在来地区にしかありません。大きな病院は桑名にいかねばならないので半日以上かかります。在来へ降りて医者にかかって帰るのに、カインズ周りのバスとかしかなくて、無駄な時間が1時間ほどあります。帰ってくるのに3時間かかります。ものすごく不便なんです。余分なところに行くか

ら余分な時間がかかって予定が狂います。その辺も考えていただけるといいかなと思います。

政策課長

オレンジバスは通院利用や買い物利用などと欲張ったルートにしておりまして、さまざまな目的の皆さんにご利用いただけるような形で、そのルートだけを周るというのではなくて、ご不便をかけることはございます。10月の見直しでもルート自体は大きく変えることはございません。ただ、ネオポリスから東員駅での乗り換えをすることがないように、南の方面や稲部方面に行くことは考えさせていただきます。皆さんが思われていることを全部ご満足いただくことは難しいですが、できる限りのことは対応させていただきます。ただ、最終的にはお話しにありましたように、今後免許返上の方も増えてくるとは思いますので、そういう方の交通をどうしていくかは、もう少し大きな視点で考えていく必要があるとは思っております。

男性

オレンジバスで特に利用者が多いのが午前中なんです。今 7,000 万円ほどかかっていますが、さらに、2,000~3,000 万円ほど増やしていただくことはできませんか。というのは、ネオポリスだけでも 30 分に 1 本に増やして、あともう一つ、東員駅から役場、プールとかイオン。今、東員駅からイオンがバスを出しています。あれを無料で発着していただくような交渉はしていただけないでしょうか。イオンの無料のシャトルバスを頻繁に走らせてもらえばいいんじゃないかとか、その場合は役場によってもらえるかはわかりませんがね。

町長

この 10 月からはできるだけ笹尾城山地区の方には、元に戻るような、便利になるような、在来地区の方にはかなり不便にもどるような改正をさせていただきます。さらに 2,000 万、3,000 万と言われましたがそのお金はありませんので、申し訳ないですが、それはできません。できるだけ皆さんが便利のように、需要と供給のバランスを考えていきたいのと、厳しい財政の中でこれ以上増やすことは難しいとご理解をいただきたいと思います。

男性

遊休施設の有効利用でお金を稼げば十分できるのではないかと。ぜひ今の遊休施設を有効利用できるようなアクションを取っていただきたい。地域創生の方がいらっしゃったと思いますがそういうアドバイスとかはなかったのでしょうか。もっと利用頻度を上げるとか。PR できないんですか。

町長

今の陸上競技場やプールなどは遊休施設ではないので、それには当てはまることではないんですが、例えば陸上競技場でも利用頻度を上げるには、そこに宿泊施設があって、宿泊して利用していただければ町にお金が入りますが、東員町には宿泊施設がないので、大会といっても中学生の記録会くらいしか利用されません。体育大会とか高校の大会は皆無です。立地が悪いので。なぜあんなところにあるのかというのが私

の思いですが、例えばあの陸上競技場をイオン陸上競技場とか、ネーミングライツで何とかならないかとはいっても、あそこはどこもいらぬといわれます。県にただでやるから何とかしてくれといっても、県もいらぬといわれます。これが現状なんです。あの陸上競技場は東員町が持つのは身分不相応だと思います。壊したほうがいいのでは、と個人的には思いますが、反対の方も利用している方もみえますから議論が必要になります。議論を進めていく中で、両方の意見を調整してやらなければいけないので、行政は民間と違って時間がかかります。皆さんの意見を聞いてやらなければいけないところが、企業と違うところです。ですからなかなか難しいのが正直なところです。

男性 カーブミラーで危ないところが2か所くらいあって、ぶつかりかけることが多いんです。自転車にしても車にしても。できればつけてほしいんですが。

町長 この後具体的な場所を教えてください。担当の建設課が現場を見に行きます。手続きとしては自治会長さんから要望をいただきたい。

男性 要望はもういっていると思いますけれどね。

男性 前の自治会長さんの時から要望していますが、予算がないとかで断られています。

政策課長 その必要性です。直視が原則で、その補助としてカーブミラーをつけさせていただくということで、たぶん現場も担当課が見に行っていると思いますが。

町長 場所をお伺いして、場所を見て検討させていただき、自治会長さんを通じてご連絡させていただきます。

女性 歩道についてお伺いしたいのですが、歩道が駐車場に入るために斜めになっているところがありますが、お年寄りの方は歩けないと言われます。町が許可しなくても、道路と車道の上に三角の乗り上げブロックを置いていただければ、自動車が入れるので、歩道を斜めにされるのは歩きにくいので、町が許可を出すのをやめてほしいんです。ひどいのが笹尾西3丁目の東西の中学校へ行く道路なんです。できるだけあそこの道路だけでも平らにしてほしいです。あとごみ回収ですが、人口が減少しているんだから、ペットボトルや缶も集めていますので、回収方法を見直してほしい。生ごみは匂いがあるので、難しいですが、プラごみを2ヶ月に1回とか、不燃物を月1回から3ヶ月に1回とかに減らすとお金が浮くので検討してほしいです。

女性 すみません。プラスチックごみなんですけど、何を買ってもプラスチックが入っていたりします。結構たまりますので、2か月に1回はちょっと大変かなと思います。

町長 歩道については、できるだけ歩きやすいように心がけてはいます。例えば笹尾の外周道路は街路樹を抜きましてフラットにして歩きやすく変えています。これについては、なぜ街路樹を抜くんだと言われますが、安全優先でやっています。車の乗りあげの方法ですが、これもなかなか難しいんです。というのも、私も経験がありますが、城山に昔英数学園がありました、あそこの入り口がバス停になっていまして、斜めに切ってなかったんです。三角の木で埋めてあったんですが、乗り上げようと思ったら下を擦ります。軽トラくらいでないと、普通自動車だと下をするんです。ですから今おっしゃられた方法がどこでもできるかという正直難しいんです。

女性 許可をするときに現場を見ていただいて検討していただければと思うんですが。

町長 三角の乗り上げブロックを車道の方へ斜めに出してこない、乗り上げられないくらいの段差になっていますので、歩道を切るなという、普通乗用車だと下をすると思います。乗り上げブロックがあまり車道に出てくると危ないので、協議はさせていただきますが、なかなか難しいところもございます。新しいそういうところできた時に、そこを切るなど言えるかという、難しいこともございますが検討はさせていただきます。

プラごみの回収回数を減らすのは難しいような気はします。可燃ごみは減らせるけど、プラスチックはごみの量が増えましたので難しいかなと思います。ただし、回収の方法を見直すことはやっていかねばならないと思います。ごみの回収の方法が変わってくることはあり得るかと思います。平成33年度から新しい焼却施設になります。そうすると今までは、一律の負担割合の率が高かったのが、これからはごみの量が減ったらその自治体の負担が減るようになります。ぜひ皆さんと一緒に頑張ってごみを減らしていただけるようご協力をお願いします。

男性 ごみの問題ですが、ごみ処理に4億5,000万円くらい使っていると思います。可燃ごみをもっと減らす知恵を出していただきたい。生ごみを減らせばごみは減ります。生ごみだけを回収させればごみの量は減りますので、ぜひとも考えていただきたいと思います。

女性 ふるさと納税は、東員町はしないのですか。

町長 ふるさと納税には私は反対です。ふるさと納税の趣旨として、東員町から東京へ行った人が東員町で育ったので東員町ありがとうとふるさと納税をすることには大賛成です。ところが今はカタログショッピングになっています。それともう一つ、ふるさと納税で個人は2,000円で高級なものを買えます。個人が儲かるということは、地方自治体のお金は減ります。例えば東員町の人がA市へ10万円ふるさと納税で寄付

しました。その人は東員町への納税額が20万円だったとすると、東員町へ10万円と2,000円しか入ってきません。A市は10万円増えますがカタログで5万円のものを贈るとします。そうすると、5万円しか入ってきません。Aと東員町を足すと減ります。全国的に自治体のお金は減ります。もう一つ、ある自治体で300万円ふるさと納税してくれたら、牛一頭分の牛肉を差し上げますというのがありました。300万円納税できる方っていますか。高額納税者しか権利ないんです。高額納税者は2,000円で牛一頭分の牛肉が買える制度です。庶民の味方ではない制度です。総務省に文句を言いましたが、皆さん喜んでやっているからと耳にしてくれませんでした。私はふるさと納税には反対です。

男性 まともな税金のことを考えて、企業誘致とかは大事ではないかなと思います。イオン東員はできましたが、あの周りは何もないですし、東員病院のそばも何も進みません。この辺りはどうなっていますか。

町長 企業誘致については、東員町はコンパクトな町で、企業誘致する土地がありません。今言われた東員病院前のハイブリットパークぐらいしかありません。あそこに2万坪弱あります。今月に協定を結ぶので1つ決まりかけています。まだ少し空いていますので埋めていかなければいけないですが、物理的に土地がないのが現状です。あと東員インターができますが、あの周りは農振農用地ですので、規制があります。ただ、インターから300m以内なら物流は可能ですがほとんどイオンです。できる可能性はあまりなくて、物理的になかなかないんです。ただ、県、国には要望しています。企業誘致も面積が少ない中少しずつ進めていきたいと思っています。